



広報

すみだ

2020

2

No725

誰にも取らせない!

2月22日、フットサルチーム「VEEX TOKYO Ladies」によるサッカークリニックが開かれ、参加した子どもたちは必死にボールを追いかけていました。

2月の主な内容

- P 2 地域の特色を生かした教育を実践する「地域創造学」
- P 4 町の取り組み、その満足度は?
- P 6 まちの話題「SUMITAうおっちゃんぐ」
- P 8 地域の身近な相談相手「民生・児童委員」
- P 9 糖尿病を防ごう
- P 10 マナビ通信
- P 11 転出・転入手続きは忘れずに行いましょう
- P 12 お知らせ ほか

取り組む生徒にインタビュー

皆さんに親んでもらえるような歌を作っています！



左から新沼由唯さん（大船渡市） 大山澪さん（火石）

現在、住田高校の2年生7人のグループで小さい子から高齢者まで親んでもらえるような歌を作っています。今は2番の途中までできました。

町内の小中高校でアンケートを行い、その中から歌詞のキーワードになりそうな住田の魅力を探し、それをもとに歌詞を作っています。その中には気仙川や自然、人が優しいといったもののほか、小学生からの回答では「魚のエレベーター」と言った回答など、自分たちだけでは考えつかないようなキーワードもあり、自分たちが知らなかった住田町の一面を知ることができました。

取り組みを進める中では、それぞれの意見をまとめたり苦労することがありますが、グループ内で自分の意見を述べたりすることは、今後社会に出ても役に立つのではないかと思います。

歌が完成したら、有中の生徒が作っている町のPR動画に合わせて流すなど多くの方に聞いてもらいたいです。

なっています。
第2ステージの小学3年生ではそこから発展し、住田の良い所を感じ取る授業を実施。本年度は、役場庁舎や民俗資料館などの町内の建物や上有住二反田にある一本松など児童が「すごい」と思う町内のスポットについて地域住民に話を聞くなどして調べました。

そこからステージを重ねるごとに発展し、中学2年生から高校1年生が該当する第4ステージでは住田の特色を生かしたプロジェクトの企画・実行、第5ステージでは、生徒自身が問題をとらえ、解決に向けた方向性や取り組みを検討し、地域への貢献を考えるなど段階的な取り組みの中で地域

を学びつつ、自ら企画する能力や実行する時に生じる課題を自分たちで解決する方法などを学んでいます。例えば、一月に有中で行われた地域交流会では、生徒が企画から地域の方への案内、当日の運営まで行っています。

このほかにも、小学生が中学生の発表を聞く場や世



地域の特色を生かした教育を実践する 地域創造学



本町では、平成29年度から世田米小、有住小、世田米中、有住中、住田高の5校が文部科学省から「研究開発学校制度」の指定を受けています。
研究開発学校制度は「教育実践の中から提起される諸課題や学校教育に対する多様な要請に対応した新しい教育課程（カリキュラム）や指導方法を開発するため、学習指導要領等の国の基準によらない教育課程の編成・実施を認める制度」で、指定は原則として4年間とされています。

社会的実践力と心豊かな人材の育成

本町では、これまで「森林環境学習」や「国際教育」など、地域の特色を生かした教育活動を実施してきました。一方で、児童生徒を取り巻く環境はグローバル化や少子高齢化、価値観の多様化などにより急速に変化しています。

このような中、これまでの成果を生かしつつ、地域の特色ある産業や自然、文

化、歴史などを教育資源として活用した町独自の教科「地域創造学」を新設し「住田だからこそできる教育」を推進しています。
地域創造学では、物事への理解を深めるだけではなく、地域の実情を理解し問題や課題点をとらえ、よりよい社会づくりについて提案する能力や他者と協力する能力、自分の置かれている状況を把握し、調整しながら学びや活動を推進する能力といった「社会的実践力」を身に付けることを目指しています。

学校の垣根を超えた教育の実施

このため、地域創造学では小学校、中学校、高校といった単位ではなく、小学校から高校までの12年間に保育園も含めた13年間に5つのステージに分け、成長の段階に応じた学習に取り組まします。

第1ステージのうち小学1年生では、季節ごとに町内に咲く花や育つ野菜など地域のことを知る内容に

関わりからより地域のことを知る機会も設けられています。

次の4年を見据えた取り組みへ

原則4年とされている研究開発学校制度の3年目を迎えている本町では、来年度これまでの成果と課題をまとめ、継続した指定に向け取り組みを進めていきます。

地域創造学は、その名前のとおり地域が学びのフィールドになります。また、自然環境だけではなく、歴史や文化を学ぶ上では、その地域に住む皆さんのご協力も必要です。

これまでもたくさんの地域の方々に地域資源に関するゲストとしてご協力いただけてきましたが、これからも学校だけでなく、地域全体で未来を担う住田の子どもたちを育てていくために、引き続きご理解とご協力をお願いします。

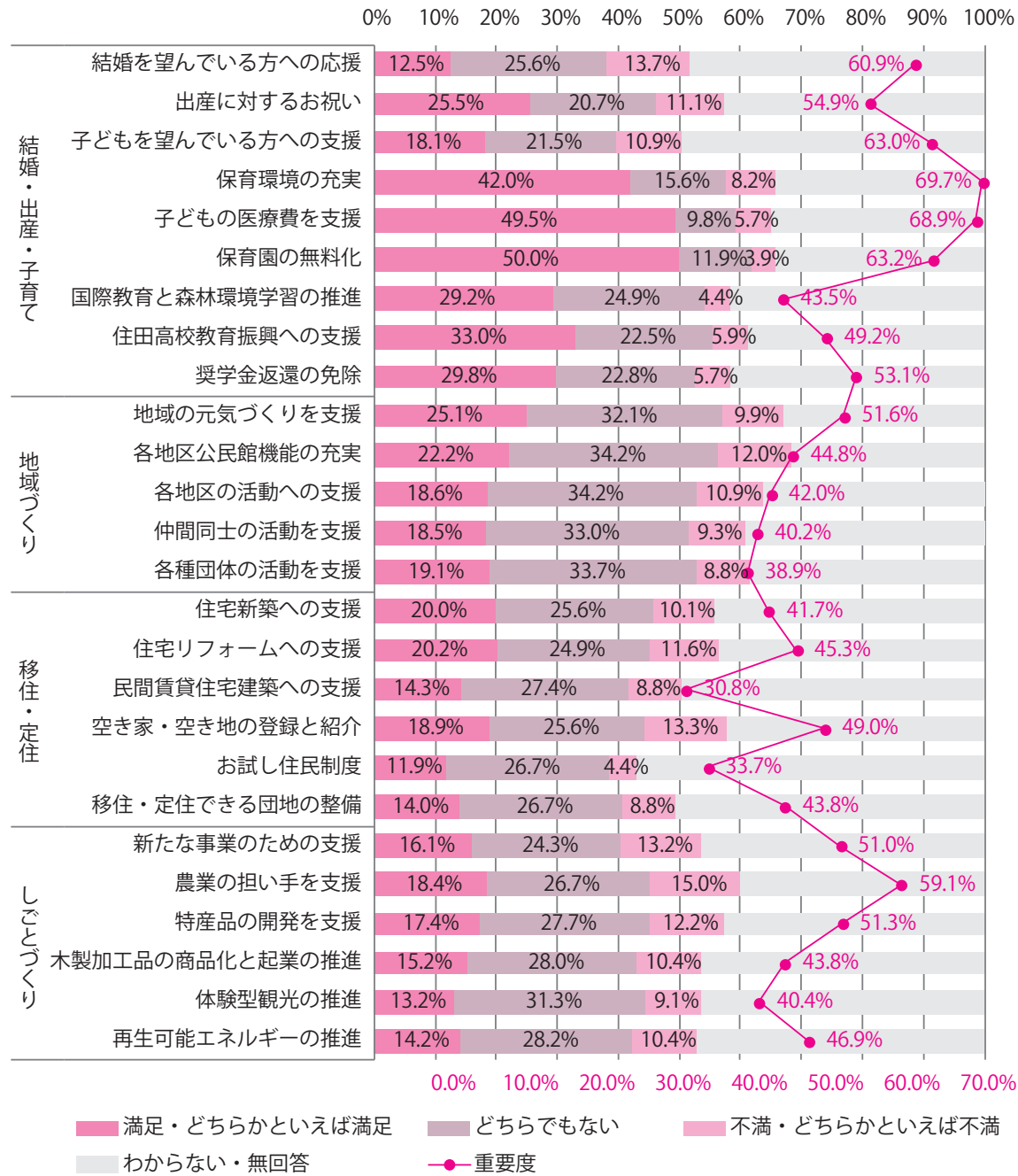
★問い合わせ

教育委員会 学校教育係
☎ 46-13863

▶世小と有小による合同発表会⑤と生徒が企画から運営まで行った地域交流会⑥



各取り組みへの満足度は？ これまでの町の取り組みについて、町民のみなさんがどのように感じているのかをお聞きました。重要度は、選択肢のうち「とても重要」「重要」と答えた方の割合です。



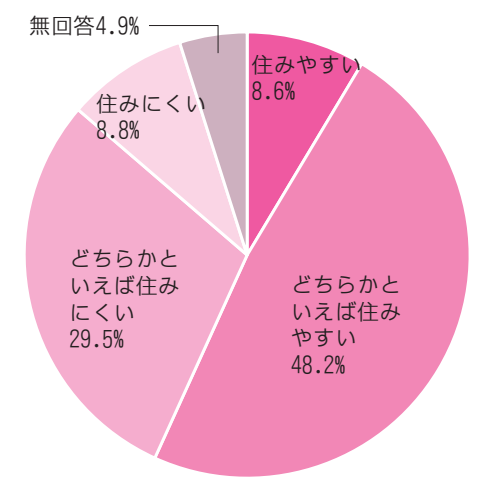
町の取り組み、その満足度は？

～町人口ビジョン・総合戦略・総合計画の事業評価アンケート結果～

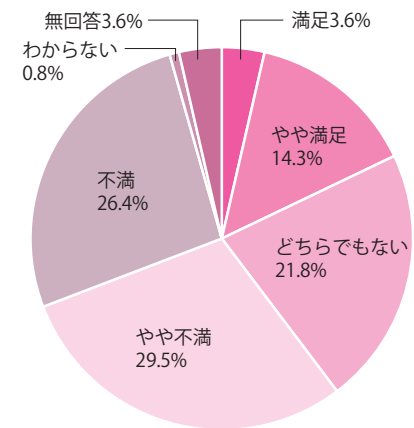


町の住みやすさ

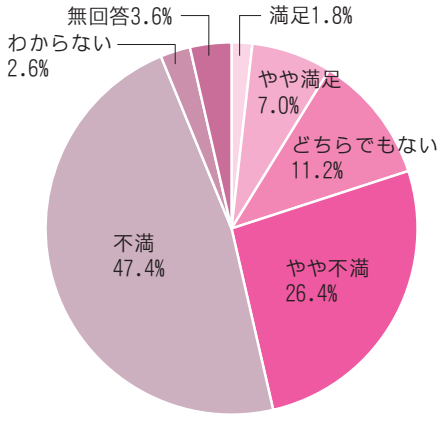
本年度で最終年度になる「町人口ビジョン・総合戦略・総合計画」。町では事業評価のため、アンケート調査を実施しました。
 ここではその結果についてお知らせします。
 ◇調査対象者 1,234人
 令和元年12月16日時点で、18歳から72歳の町民から4割を無作為抽出
 ◇回答者 386人（回答率31.3%）



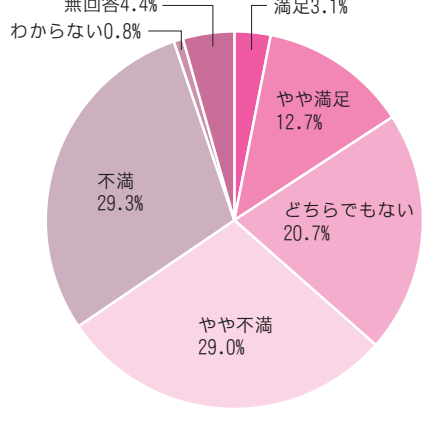
～道路環境や交通の便～



～医療環境～



～買い物の便利さ～



【町の暮らしの満足度】
 アンケートの結果から、現在の暮らしについて、住みやすいと感じている方は回答者の56.8%（前年度比6.2ポイント増）。住みにくいと感じている方は、38.3%（同8.0ポイント減）と前年度と比べ住みやすいと感じている方が増える結果となりました。

暮らしの中で重要な「道路環境や交通の便」「医療環境」「買い物の便利さ」の3点について見ると、道路環境や交通の便は、満足、やや満足が前年度から1ポイント増の17.9%、不満、やや不満が3ポイント減の55.9%に、医療環境は満足、やや満足が0.3ポイント増の8.8%、不満、やや不満が4.8ポイント減の73.8%と改善する結果になりました。買い物の便利さについては不満、やや不満が3.4ポイント減の58.3%になったものの、満足、やや満足も0.9ポイント減の15.8%という結果になりました。

【各取り組みの評価】

各取り組みへの評価は、ほとんどの項目で前年度より満足・どちらかといえば満足という回答が増える結果になりました。

全体的な傾向としては、ここ数年同様な形が続いており、結婚・出産・子育てに関しては満足度、重要度も高い数値となっている項目が多くなっています。

- 優先的に取り組むべきとされる、重要度と満足度の差が大きい上位5つは次のとおりとなりました。
- ①結婚を望んでいる方への応援
 - ②子どもを望んでいる方への支援
 - ③農業の担い手を支援
 - ④新たな事業のための支援
 - ⑤移住・定住できる団地の整備
- 順位の変動はあるものの前年度と同様に結婚や子育て、仕事づくりに関する項目が並び結果になりました。

★問い合わせ
 企画財政課 政策推進係
 ☎4612114



▲鳥獣対策について講演した飯田主事

深刻化する鳥獣被害
 2月6日、役場町民ホールで大船渡地方農業振興総合研修会が開かれました。
 この研修会は、近年深刻化している野生鳥獣による農作物への被害の低減や農業振興のため、その被害防止対策や魅力的な中山間地域の実現に向けた取り組みを学ぶ機会を設けようと大船渡地方農業振興協議会（会長・神田謙一町長）が主催しています。
 この日は、気仙管内の農業関係者約160人が出席。研修会では、福島県猪苗代町の飯田優貴主事が講師となり鳥獣被害対策の取り組みについて講演しました。

同町では、ニホンザルやイノシシによる鳥獣被害対策のため専門職員を配置したことや、住民が主体となり、自分の畑は自分で守る意識で鳥獣被害対策を行うことが重要であることを説明。参加者は、近年特に問題となっている鳥獣被害対策について学ぼうと真剣な様子で説明を聞いていました。
 続いて行われた報告では、町地域おこし協力隊の平林慧遠さんが、下有住いきいき活動協議会の取り組みを発表。小さな拠点の一環として、コミュニティづくりや遊休農地対策のため実施しているそば栽培などの事例を紹介していました。



▲多くの農業関係者が参加

その対策を先進地から学ぶ



▲保護者からの質問を受ける生徒

参加生徒が現地での様子を報告
 2月7日、役場町民ホールで中学生海外派遣事業報告会を開催しました。
 この報告会は、1月にアメリカで行われた同事業の様子に参加した生徒自身が報告する場として設けられ、学校関係者や保護者など17人が出席しました。
 報告では、生徒4人が研修の様子をスライドに映し、それぞれ発表しました。発表後は保護者などから質問の時間も。「また、行きたいか」という質問に対し「いつかは住みたい」という回答も出るなど、生徒たちは充実した研修だったことを報告していました。

春を前に季節の動植物を学ぶ
 2月22日、農林会館で森のマイスター講座「春待ち編」を開催しました。
 本年度最後の講座となったこの日は、町内外から35人が参加。西和賀町の「カタクリの会」代表の瀬川強氏が講師になり、同会の活動や春の動植物などについて講演しました。
 その後、修了証の授与も行われ、全10回の講座のうち8回以上講座に参加した10人に対して手渡されました。
 修了証を受け取った参加者は「近くにこんないい所があったということを知れた。毎回参加するのが楽しみだった」と話していました。



▲修了証を受け取る参加者



▲研究成果を発表する学生

連携協定を結ぶ津田塾大学の学生が取り組みの成果を発表
 2月14日、役場町民ホールで「津田塾大学・住田町連携活動報告会」を開催しました。
 この発表会では、本町と「連携協力に関する包括協定」を結ぶ津田塾大学（東京都・高橋裕子学長）の学生が、昨年8月に実施したフィールドワークで調査した町の課題などに対する研究成果を発表しました。
 この日は、住田高校生と協働で実施しているインスタグラムを活用した情報発信に関する報告や「持続可能な医療介護体制」「外国人との共生」をテーマにした発表がそれぞれ行われました。
 このうち、情報発信の取り組みに関する発表では、高校卒業と同時に本町を離れる人が多いことから、Uターン人口を増やすため、町の「今」を発信するツールとしてインスタグラムを活用したことや、効果的な情報発信について検討した結果などを発表していました。

情報発信について発表した野村凛さんは「インスタグラムのフォロワーが100人を超え、思っている以上に見ていただいていることが分かった。今後は、今までの発信から深掘りし『共生』をテーマに、継続してより発信できるようにしていきたい」と今後の取り組みについて話していました。



▲住高生と取り組みについて話す場面も



▲社会人から話を聞く生徒たち

先輩からの話を受け自己理解を深める
 2月17日、住田高校で1、2年生対象の進路説明会が行われました。
 この説明会は、生徒が進学や就職に向け、自己理解を深める機会にしようとして開催され、20、50代の社会人16人がゲストとして参加しました。
 この日はグループに分かれ、前半は中学、高校での生活から自分が関心を持っていることや良い所などを振り返る時間に。後半は、ゲストが学生のときに知ったことや生き方のモットー、高校生に伝えたいことなどをスピーチしました。
 生徒は、今後の進路に役立てようとゲストの話に耳を傾けていました。

大人も子どもも一緒に楽しく遊ぶ
 2月16日、生涯スポーツセンターで上有住地区成人バレーボール大会が行われ上有住地区の住民約60人が参加しました。
 この大会は上有住体育協会（松田静会長）が主催し、今回が42回目の開催となります。
 この日は、両向、恵山、坂本、八日町、天嶽の5地区が総当たりでそれぞれ対戦しました。
 試合ではソフトバレーボールを使用しており、プレイヤーの年齢制限がなくコートには小学生などの姿も。参加者は、和気あいあいとした雰囲気の中、プレーを楽しんでいました。



▲和気あいあいとした雰囲気の中プレー

地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員

「民生委員」は、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。また、すべての民生委員は「児童委員」も兼ねており、妊娠中の心配事や子育ての不安に関するさまざまな相談や支援を行っています。核家族化などにより、高齢者や障害のある方、子育てや介護をしている方が、周囲に相談できず孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。そこで、民生・児童委員が地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めています。

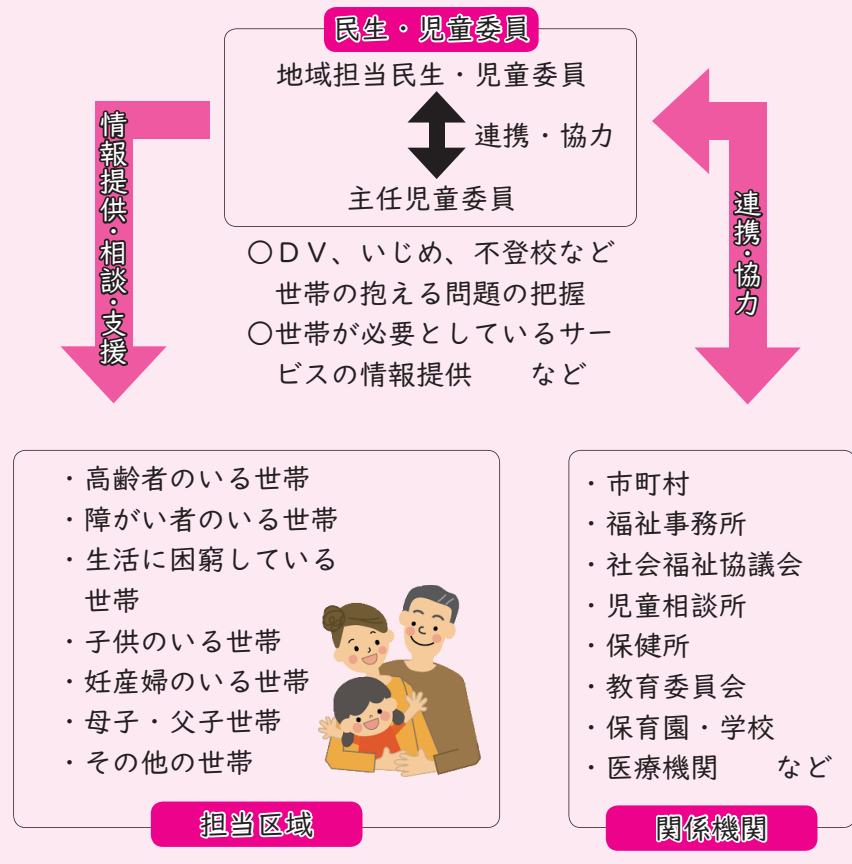
■民生・児童委員になるまで

民生・児童委員は、自治公民館などからの推薦により候補者が選ばれた後、市町村の推薦会を経て都道府県知事が厚生労働大臣に推薦し、委嘱されます。

地域の実情をよく知っている、福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意があるなどの要件を満たす人が選ばれます。

■活動内容は
民生・児童委員は、生活に支援が必要な方の相談に応じながら、それぞれ担当している地区の見守り活動などを行います。

○民生・児童委員、主任児童委員の活動



また、活動により知った情報については守秘義務があり、委員退任後も課せられます。

■相談したいときは
町内では、34人の民生・児童委員がおり、そのうち2人が主任児童委員です。相談したい時は、ご自身の担当地区の民生・児童委員にご相談ください。

相談するにあたり、不明な点などはお問い合わせください。

★問い合わせ
民生・児童委員連絡協議会事務局(町社会福祉協議会内)
☎46-2300
保健福祉課 福祉係
☎46-3862

○各地区の民生・児童委員

■任期 令和4年11月30日まで

【1区】中里宣昭【2区】新・菅野とみ子【3区】泉田健一【4区】新・横澤玲子【5区】新・荻原勝【6区】新・荒木達観【7区】新・野呂昌代【8区】松田栄吉【9区】新・高橋仁一【10区】橋本富子【11区】泉田すみ子【12区】吉田浩【13区】新・紺野昭市【14区】新・佐藤菊子【15区】遠藤たか子【16区・17区】大村孝子【18区】千葉直市【19区】佐々木エコ【20区】新・金野孝【21区】紺野栄子【22区】新・菊田忠一【23区】松田美代子【24区】新・佐藤みちよ【25区】佐藤利勝【26区】新・佐藤正弘【27区】小山浩子【28区】佐藤伸一郎【29区】新・本田孫一【30区】及川喜悦【31区】金野和子【32区】新・紺野美香【33区】中澤正雄【主児】新・泉田淑子【主児】高橋由美子 ※敬称略

感染症の流行を早期に終息させるために

新型コロナウイルス感染症について、国内で感染経路が明らかでない患者が散発的に発生しています。

流行を早期に終息させるために、新型コロナウイルス感染症が飛沫や接触により感染するなどの特徴を踏まえ、不安から適切な相談をせずに医療機関を受診することや感染しやすい環境に行くこと

は避けるようお願いいたします。

また、こまめな手洗い、咳エチケットなどを徹底し、風邪の症状があれば、外出を控えていただき、やむを得ず、外出する場合はマスクを着用するようにお願いします。

★問い合わせ

大船渡保健所 ☎27-9922
保健福祉課 健康推進係
☎46-3862

糖尿病を

防ぐ！

春に向けて

「脱メタボ！」

皆さんは自分の理想の体重が何kgかご存知でしょうか。

糖尿病や生活習慣病予防を考えた場合、体重コントロールは目に見える指標として重要です。

特に、腹囲が男性では85cm、女性では90cm以上、BMI(肥満度)が25以上の方は、生活習慣病のリスクが高いといわれていることから、自分の適正体重を知り、肥満を解消することが大切です。

肥満解消を考えた場合、体重1kg、腹囲1cm減らすためには、約3日分の食事エネルギーに相当する約7000キロカロリーを減らす必要があります。3日間食事を抜くことはできませんので、目標をもって徐々に減量する必要があります。

食事を減らすだけでは体重が減ると共に、必要な筋肉まで減少することもあるため、運動も正しい基礎代謝を高め、太りにくい体を作ることが大切です。

平成30年度の町特定健診結果によると、1日30分以上の運動習慣

【あなたのBMI(肥満度)は?】

BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

BMIの判断基準		
18.5未満	18.5～25	25以上
やせすぎ	正常域	肥満

【自分の適性体重を知ろう!】

適正体重 = 身長(m) × 身長(m) × 22

★問い合わせ

保健福祉課 健康推進係
☎46-3862

「手洗い」と「咳エチケット」で感染症予防!

①手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に 爪は短く切っておきましょう。時計や指輪は外しておきましょう。

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのぼすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやるう

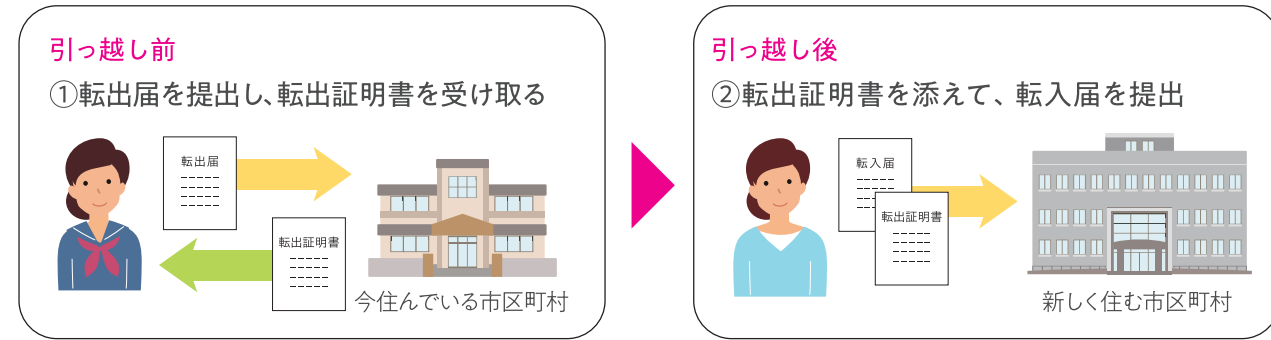
- × 何もせずに咳やくしゃみをする
- × 咳やくしゃみを手でおさえる
- マスクを着用する(口・鼻を覆う)
- ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
- 袖で口・鼻を覆う

転出・転入手続きは 忘れずに行いましょう

入学や就職、転職などによる引っ越しで、住所を異動するときは市町村窓口での転出・転入手続きが必要です。

この手続きは、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。忘れずに手続きをしましょう。

○転出入手続きは簡単です



○転入届は、転入した日から14日以内に提出してください。

○手続きには「マイナンバー通知カード」または「マイナンバーカード」を持参してください。

○「マイナンバーカード」を持っている方は、郵送で転出届を提出することができます。転入手続きは引っ越し後の市区町村窓口で行ってください。

○正当な理由がなく住民票の異動の届け出をしない場合、5万円以下の過料に処されることがあります。

○住民票を移した後も、町の成人式には参加できます。

★問い合わせ 町民生活課 戸籍係 ☎46-2113

すみたまナビ通信

生涯学習に関する情報コーナー 住田町教育委員会

★問い合わせ
教育委員会 生涯学習係 ☎46-3863

スポーツ保険に加入しましょう

「スポーツ安全保険」は、アマチュアスポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う団体を対象に、グループ活動中の傷害事故・賠償責任を負う事故を保証する保険です。

万一のけがや事故に備えてスポーツ保険に加入しましょう。



対象者	補償対象活動	加入区分	年間掛金 (一人当たり)	補償額 (傷害保険)			
				死亡	後遺障害 (最高額)	入院 (日額)	通院 (日額)
子ども (中学生以下)	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円
	上記以外 (個人活動など)			100万円	150万円	1,000円	500円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動、指導・審判※64歳以下	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
	スポーツ活動、指導・審判※65歳以上	B	1,200円	600万円	900万円	1,800円	1,000円
	文化・ボランティア・地域活動など	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動 (アメフト、山岳登山など)	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円

野生鳥獣肉の放射性物質検査結果のお知らせ

平成24年4月以降、県内で捕獲されたクマ、シカおよびヤマドリから基準値を超える放射性セシウムが検出されています。そのため、野生鳥獣肉については国から県内全域を対象とした出荷制限の指示が出されています。

県では、出荷制限解除に向け野生鳥獣肉の放射性物質検査を毎年度実施しています。本町の本年度の結果については下記のとおり全て基準値以下となりました。しかし、県内には基準値を超えている地域があり、県内全域で基準値を下回る状況が継続しなければ、出荷制限は解除されませんのでご注意ください。

なお、県内の他市町村の検査結果は、県ホームページに掲載されていますので、そちらをご覧ください。

★問い合わせ
林政課 林業振興係
☎46-3868

野生鳥獣肉の放射性物質検査結果 ※基準値は100ベクレル (Bq) / kg以下

○シカ			○クマ		
捕獲場所	放射性セシウム値	捕獲日	捕獲場所	放射性セシウム値	捕獲日
上有住字天嶽	12	5月18日	上有住字蓬畑	7.2	6月25日
世田米字西風	13	6月21日	上有住字平沢	不検出	6月27日
世田米字上城	4.8	6月22日	世田米字上城	14	7月10日

令和2年度 住田町奨学生を募集します

町では、進学するための学費などが必要な方へ、無利子で奨学金を貸与します。また、卒業後に本町に戻り就職した方に対する「返還免除制度」を実施しています。

◇応募できる方
①本町に住所がある方の子
②高等学校、大学などに進学される方
③学費などの支払いが困難と認められる方
※すべてを満たしていることが条件になります。なお、奨学生は選考委員会の審査を経て決定します。

◇貸与額
①貸与月額 高等学校 2万円 大学等・林業担い手枠 4万5千円
②入学一時金 高等学校 5万円以内 大学等・林業担い手枠 30万円以内

※林業担い手枠とは
将来、本町で林業に携わるため、林業について学べる学校・学科に進学した方への専門枠です。

◇申込期間
4月10日(金)まで
【返還金免除制度】
①返還開始から5年間継続して町内に居住②継続して就労している③返還計画が10年間——といった条件を満たした方の貸付金額の最大半額を免除します。

★問い合わせ
教育委員会 学校教育係
☎46-3863

◇募集人数
①一般枠 (高等学校、大学等) 5人程度
②林業担い手枠 1人

◇申込方法
申請書に必要事項を記入し、教育委員会まで郵送または持参してください。なお、申請書は教育委員会配布するほか、町ホームページからダウンロードできます。



▲整備した「ポータースモーク P S-2006」

**宝くじ助成を活用し
「煙体験用資機材」を整備**

大船渡地区消防組合消防本部では一般財団法人自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の助成を受け、煙体験用資機材を整備しました。

この資機材は、人体に無害な煙を発生させ、火災時における煙の性質や恐怖感を体験できるもので、町民の防災意識の高揚のため、防災訓練などに活用していきます。

★問い合わせ
大船渡地区消防組合消防本部
☎ 27-2119

国民年金などに関する社会事務相談（3月分）

一関年金事務所では、社会事務相談会を下記のとおり開催します。予約制となりますので、相談を希望する方は希望する日の前日までに一関年金事務所（☎ 0191-23-4246）までお申込みください。

会場	開催日	開催時間
大船渡市役所	26日（木）	10:30～15:30

「農業振興地域整備計画の定期見直し」を行います

令和2年度に5年に1度の「農業振興地域整備計画」の定期見直しを実施します。これに伴い、令和2年度中は農用地を宅地などへ転用できませんので、検討している方はお早めに農政課、または、農業委員会までご連絡ください。

★問い合わせ
農政課 農政係、農業委員会 ☎ 46-3861

令和元年度分の確定申告期限と納期限について

★令和元年分の確定申告期限と納期限

○申告所得税および復興特別所得税・贈与税 3月16日（月）
○消費税および地方消費税 3月31日（火）
納税には金融機関の口座から自動的に納税できる振替納税をご利用ください。一度の手続きで継続して利用できます。ご利用の方は事前に預貯金残高をご確認ください。

★令和元年分確定申告分の振替日

○申告所得税および復興特別所得税 4月21日（火）
○消費税および地方消費税 4月23日（木）

★問い合わせ 大船渡税務署 ☎ 26-3481

「陸上自衛隊岩手駐屯地定期演奏会」を開催します

★日時
3月15日（日） 開場14:15
開演15:00

★場所 盛岡市民文化ホール（マリオス）大ホール

※入場無料、会場へ入場整理券を配布します。

★問い合わせ
陸上自衛隊岩手駐屯地
司令業務室 ☎ 019-688-4311

「ふれあい看護体験」を開催します

患者さんとのふれあいを通して、看護することや命の大切さについての理解と関心を深める機会とするため「ふれあい看護体験」を開催します。

★実施期間
5月10日（日）～16日（土）

★申込期限 3月13日（金）

★申込方法
直接お電話で申し込みください。

★申込み・問い合わせ
県看護協会 ナースセンター事業部 ☎ 019-663-5206

きこえと補聴器の相談

実施日 3月24日（火）・4月28日（火）
時間 10:00～12:00 住田町農林会館
14:00～15:00 八日町集会所

相談内容 ●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導 ●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し
認定補聴器専門店
大船渡店：大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎ 0192-21-1252
補聴器センター URL <http://www.iwaterion.co.jp>

消費生活情報

賃貸住宅の

退去トラブルを防ぐには

3月から4月は賃貸住宅の入退去が多くなる時期です。退去する際に、ハウスクリーニングやクロスを替えるための原状回復費用として家主や仲介業者から敷金が返金されない、敷金を上回る金額を請求されたという相談が全国の消費生活センターに寄せられています。退去する際のトラブルを防ぐために次の項目を確認しましょう。

■ひとことアドバイス

国土交通省の「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」には、通常使用による破損や経年劣化によるものは家主の負担、通常の使用方法を超える使い方によって生じたものは入居者の負担とされています。

○退去時のトラブルを未然に防ぐには、入居前に部屋に傷や汚れがないか記録しておきましょう。

○入退去時は、できる限り家主や仲介業者などの家主側と一緒に部屋の現状を確認しましょう。確認した内容はメモに残したり、修繕が必要と思われる所は写真を撮ったりして、証拠となる記録を残しましょう。

○修繕費を請求された場合、内容をよく確認し、納得できない点は家主側に十分な説明を求めましょう。

○ハウスクリーニングは借主負担とするなどの特約は原則として有効となるため、契約前に契約書をよく読み、退去時の特約等を確認しておきましょう。

★問い合わせ
大船渡市消費生活センター
☎ 27-3111
(内線134)
町民生活課 生活係
☎ 46-2113

「みんなでできるまちづくり事業」審査結果

随時募集していた「みんなでできるまちづくり事業」について、申請があったため、2月4日に審査会を実施しました。今回はその結果をお知らせします。

事業名	事業主体	代表者 (会員数)	補助申請額	事業内容
薪づくりコミュニティ事業	下有住薪の会	紺野健吉 (7人)	300,000円	①端材を加工し、焚き付け用の製材薪の製造 ②製材薪を供給する仕組みづくり ③高齢者の居場所づくり など

★問い合わせ 企画財政課 政策推進係 ☎ 46-2114

工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
普通河川大平沢川災害復旧工事	2年1月30日	14,300,000円	株式会社齊藤工業

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売
(有)遠藤モータース
住田町世田米字大崎25-10
☎ 46-2128 ☎ 46-2139 (FAX 共通)

瞬間、上向き顔
ビューティエクササイズ
「コアデザイン」
あたため～ほぐす～引き締めるの
3つのステップで豊かな表情に
料金3,000円～(初回は500円OFF)
笑顔になれる **すがむら理容所** ☎ 46-2068

家電といえば、
いつの時代もワクワクさせる。
あなたの町のでんき屋さん
(有)ハーネット
住田町世田米字川向12-1 ☎ 46-2363 FAX 49-1015
<http://www.a-hanet.co.jp>

住田分署からのお知らせ

本年も、下記のとおり「令和2年春季全国火災予防運動」および「令和2年全国山火事予防運動」が展開されます。“火災が起こりやすい場所や環境で焚火をしない”“火遊びをしない”ことなどを心がけるとともに、火の取り扱いには十分注意しましょう。また、消火器や住宅用火災警報器の設置といった対策をしっかり行いましょう。

★問い合わせ 住田分署 予防係 ☎46-2119

春季全国火災予防運動

★運動期間

3月1日(日)～3月7日(土)

★全国统一標語

「ひとつずつ いいね! で確認 火の用心」

山火事予防運動

★運動期間

3月1日(日)～5月31日(日)

★全国统一標語

「守りたい 森と未来を 炎から」

広報すみた記事の訂正について

広報すみた1月号7ページに掲載した消防出初式の記事中で町消防団長を「佐藤清団長」と記載しましたが、正しくは「佐藤清司団長」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

「県食品表示ウォッチャー」を募集します

★委嘱人数 30人

★活動内容 ・食品の表示状況のモニター、報告
・不適正な食品表示の情報提供
・食品表示に関する研修会への参加 など

★活動期間 令和3年3月31日まで

★応募資格 県内に居住し、令和2年4月1日時点で満18歳以上の方。

★応募方法 県ホームページにある応募用紙に必要事項を記入し、郵送、ファックス、Eメールのいずれかで送付してください。

★応募期限 3月31日(火)※必着

★申込み・問い合わせ

県民暮らしの安全課 食の安全安心担当

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 ☎019-629-5322、5385

FAX 019-629-5279 Eメール AC0009@pref.iwate.jp

「町農業委員・農地利用最適化推進委員」を募集します

町では農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します。

★募集人数 各8人

★任期 7月20日～令和5年7月19日(3年間)

★募集期間 3月2日(月)～4月1日(水)

★受付時間 8:30～17:00(土日祝日を除く)

★申込方法

「推薦書」または「応募書」を町農業委員会事務局に提出してください。書類は同事務局で配布しています。

★申込み・問い合わせ

農業委員会事務局 ☎46-3861

令和2年度掲載の広告を募集します

4月から広報すみたに掲載する広告を募集します。詳しくは町ホームページをご覧ください。

★掲載料金 ひと月あたり3,000円(税別)

※6カ月以上の掲載の場合ひと月当たり2,500円(税別)

★申込方法 町ホームページにある申請書に必要事項を記入し、役場企画財政課に提出してください。なお、掲載には審査があります。

★申込期限 3月27日(金)

★問い合わせ 企画財政課 政策推進係 ☎46-2114

「起業奨励金制度活用団体報告会」を開催します

町起業奨励金制度を使い創業した団体の報告会を開催します。参加無料で申込不要です。多くのご参加をお待ちしております。

★日時

3月16日(月)18:00から

★場所 役場町民ホール

★報告団体

- ①合同会社HUB
- ②アトリエリトア
- ③みんなのいわま
- ④三陸プロデュース
- ⑤居酒屋あしべ
- ⑥fukura
- ⑦合同会社朋

★問い合わせ

農政課 商工観光係

☎46-3861

オリンピック聖火がご覧になれます

オリンピック聖火リレーの一環として「岩手県『復興の火』」を実施します。

このイベントは、オリンピック聖火リレーに先立ち、ギリシャで採火した聖火を県内でご覧いただける貴重な機会になります。

ぜひ、各会場にお越しください。

★会場・日時

○上有住駅(披露セレモニー)

3月22日(日)13:57～14:07

○大船渡市防災観光交流センター(展示セレモニー)

3月23日(月)10:00～15:00

★問い合わせ

県文化スポーツ部 オリンピック・パラリンピック推進室

☎019-629-6496

お祝いお悔やみ

1月届出分(敬称略)

ご誕生おめでとう

住所	氏名	性別	親の名前
中上千葉	日葵	女	満=実穂子

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
大崎麻生	照雄	72	麻実
大崎岩崎	セイ	88	本人
日向千田	ユリ子	75	本人
川向大村	亀治	88	勝子
赤畑佐々木	フミエ	92	本人
大渡佐藤	新一	86	良子
竹ノ原紺野	カトシ	95	茂樹
火の土佐々木	トシノ	90	繁一
八日町熊谷	百合子	92	本人
天嶽熊谷	タダヨ	94	美江子
上寒倉坂井	ハナヘ	97	清

3月の休日当番医

気仙医師会 診療時間…9:00～17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	飯塚眼科医院	盛	21-3011
8日(日)	滝田医院	大船渡	29-3108
15日(日)	えんどう消化器科内科クリニック	盛	21-1555
20日(金)	松原クリニック	高田	53-1721
22日(日)	いとう耳鼻咽喉科クリニック	盛	21-1333
29日(日)	国保二又診療所	高田	58-2220

気仙歯科医師会 診療時間…9:00～12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	細川歯科医院	大船渡	27-4158
8日(日)	広沢歯科医院	盛	27-4310
15日(日)	ほりのうち歯科医院	立根	27-5666
20日(金)	横沢歯科医院	世田米	46-3050
22日(日)	菅野歯科医院	世田米	46-2345
29日(日)	菊池歯科クリニック	大船渡	26-2108

住田のすまい



住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 地産地消 生産農場 有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

食の運送から 住田交運 貸切バスまで

TEL46-2130

株式会社 住田交運

〒029-2311 気仙郡住田町世田米日向2-2 TEL 0192-46-2130

岩手日報のある暮らしははじめませんか?

泉田新聞店 ☎0192-46-2544

岩手日報

その他、各種新聞も取り扱っております。

